

市民と市役所が

ツナガル通信

発行日：平成 28 年 9 月 23 日

発行元：ESD・市民協働推進センター

岡山市役所本庁舎 2 階（月～金、9:00～17:00）

TEL：086-803-1062/070-5055-7589



Contents

- >> 課題解決ワークショップ
「HUB CAFE MEETING」
- >> おかやま協働のまちづくり賞 募集中！
- >> コミュニティ・オーガナイズング・
ワークショップ参加者のその後



Vol.16

HUB CAFE MEETING を開催しました！



2014 年度から開催している課題解決ワークショップ、5 回目は、青年会議所（以下 JC）と岡山市等の初共催で開催されました。岡山市内で特に関係する 4 つの目標「健康」「教育・子育て」「環境・エネルギー」「経済・雇用」について、市民、NPO、企業、大学、地縁団体、行政などの多様な主体が集い、持続可能な社会に向け、共に考え話し合う、またとない機会でした。

テーマは「岡山市での SDG s 実現を考える」。SDG s（Sustainable Development Goals）とは、2015 年に国連総会で採択され、2030 年までの持続可能な社会に向けた 17 のグローバル目標です。国際活動をされている NGO の ADRA Japan 前川龍太さんに「今後関心が集まる SDG s を活用して、地域の課題を解決するには、まず課題を挙げ、その課題が SDG s のどの目標と関連しているかを調べ、自分達の言葉で置き換え、行動していくことが重要だ」と講義して頂きました。

違う背景を持つ 129 名の参加者は、グループ毎に理想の岡山市について共有し、「自然エネルギー条例を制定してはどうか？」「市民が繋がれる MOMO 太郎ランドを作ってはどうか？」「あらゆる主体が集う HUB CAFE MEETING を地域でも開催したらどうか？」等とグループでまとめました。最後に大森岡山市長が、「実行するには具体的な提案が必要となる。実現する方法を今後も共に考えていきたい。県や他市町村と協働することも必要になる。」とコメントしました。

（参加者アンケートや満足度について）

開催日時・会場	平成 28 年 8 月 31 日（水）13：30～17：00 岡山市役所本庁舎 7 階大会議室
参加者	129 名（JC29 名、NPO24 名、大学生等 11 名、地縁団体 12 名、企業等 7 名、市職員 46 名）
参加者満足度	82.0 点 SDGs の理解度：参加前 30.9 点 → 参加後 66.8 点
アンケートからの感想の抜粋	<p>（良かった点）「色々な立場の方と意見交換ができた」「大学生が素晴らしい意見を持っていた」「地域でも HUB CAFE を開催してほしい」「新たな視点や考えを持てた」</p> <p>（印象的な言葉）「観光とは光を観ると書く。その土地の文化や歴史に触れることを言う」「自分が変わらなければ社会は変わらない」</p> <p>（改善点）「活発な意見交換が出来たが、具体的な目標設定が出来なかった」「テーマが大きく、時間が足りなかった」「今回出た課題を改善、実現することが課題」</p>

今年度2回目の課題解決ワークショップを開催します！ 申込み締切り9月30日（金）

持続可能な岡山市づくりのための課題解決ワークショップのご案内です。

日 時：10月4日（火）13：30～16：30

場 所：岡山市役所本庁舎7階会議室（岡山市北区大供1-1-1）

テーマ：以下の5つです。

A: 『地域猫活動』が広まらない理由	D: 離婚の時に子どもの養育に関する取り決めに促すには
B: 子どもが育つ地域づくり	E: 健康寿命の延伸について
C: たけべ（中山間地域）のいいところを子孫の代まで残そう	

対 象：どなたでもご参加いただけます。（参加費無料）

申込み：ESD・市民協働推進センター（岡山市役所本庁舎2階 市民協働企画総務課内）高平・斉藤・那須

TEL：086-803-1062 FAX：086-803-1872

E-mail：esd-smc@googlegroups.com

おかやま協働のまちづくり賞 募集がはじまります！！募集締切り12月5日（月）

豊かで活力ある持続可能な地域社会の実現のため、多様な主体が地域づくりの当事者として、それぞれの知恵と力を最大限に生かし、協働して地域の社会課題解決をすすめる優れた取組みを表彰し、協働のまちづくりを推進します。平成28年度表彰対象の取組みのテーマは「笑顔」と「場づくり」です。

笑顔を取り戻すため、笑顔をふやしていくための取組みがありませんか？いろいろな課題を解決するために、集まれる場や寄り添える場、新しい何かを生み出す場づくりはありませんか。

募集期間：10月5日～12月5日

詳しくは、市民活動支援室まで（086）803-1061

コミュニティ・オーガナイズング・ワークショップ参加者のその後

平成28年7月23日・24日に「コミュニティ・オーガナイズング・ワークショップ」が開催され、14名の参加者が約16時間をかけてリーダーシップについて学びました。参加者のその後の動向をいくつかレポートさせていただきます。

①「あす食堂」プレオープン！

ワークショップの過程で企画された「あす食堂」が研修の1か月後に北公民館でプレオープンしました。合意形成やキャンペーンのノウハウを学ぶため、企画した架空のプロジェクトでしたが、メンバーの団結力と行動力で、実現に至ったとのこと。

「あす食堂」は、自分が住んでいる地域内で他者とのつながりを求めている人が気軽に集まり、しゃべり、食べることで安心感を得られる場をつくらうというものです。今後も岡北中学校区を中心に継続開催をしていく予定とのこと。



②自主勉強会を開催予定！

建部町在住の参加者が自分の所属する任意団体「たけべおこし」の一体感を高め、構成員のリーダーシップを育むため、「コミュニティ・オーガナイズング」についての自主勉強会を開催しようと準備をすすめています。「たけべおこし」は建部町の20代から40代の若者が中心となって2014年に結成されたプロジェクトチームです。建部町の活性化を担う存在として期待がたかまる「たけべおこし」の皆さんがコミュニティ・オーガナイズングの理論と実践をどのように学んで活かしていただけるか楽しみです。

③課題解決ワークショップで学びを实践

「コミュニティ・オーガナイズング・ワークショップ」受講者の中から3名が、10月4日に開催する「課題解決ワークショップ」でテーマ提案を行います！（テーマA・B・Cです。）今、解決したい！と考えている課題について、ワークショップで学んだ「パブリック・ナラティブ（公で語る物語）」のポイントを思い出しながら、参加者の心を動かす問題提起を行いたいと準備を進めています。是非ご参加・ご期待ください。